

# 【2010年 第6回CSHテスト】

## 名前【 】

問題 次の【 】に入る語句を、記入せよ。

※各3点(27)

- 企業経営において、業務を外部委託することを[ **アウトソーシング** ]という
- トヨタが開発した在庫を持たない生産管理システムを[ **かんばん** ]方式という
- マーケティングにおける4Pとは、プロダクト、プライス、プロモーション、| **プレイス** ]である
- 企業利益に直結するような情報やノウハウなどをデータベースか等を使って蓄積・共有し、競争力を強化する手法を[ **ナレッジマネジメント** ]という
- 経営者を監視する為に株主の権利が十分に機能しなければならないという考え方をコーポレート [ **ガバナンス** ] と呼ぶ
- 他社が参入しないような隙間市場で事業を展開する事で、競争に勝とうとするマーケティング戦略を [ **ニッチ** ] 戦略という  
**ブルーオーシャン**
- 一定の取引下において、商品購入時の契約の撤回や解除が出来る事を[ **クーリングオフ** ]という
- 企業の工場や事業所の品質管理について国際標準化機構(ISO)が認定する制度を**ISO9000** ]という
- 障害の有無、性別、年齢に関わらず、すべての人が使いやすいように考えられたデザインを [ **ユニバーサル** ]デザインという

※各2点(24)

問題 次のカタカナを漢字に直しなさい

- チュウショウ
  - ・ 他人を [ **中傷** ]する
  - ・ [ **抽象** ]的な絵画
- ホショウ
  - ・ 社会 [ **保障** ]
  - ・ 身元を [ **保証** ]する
- テキセイ
  - ・ [ **適性** ]検査
  - ・ [ **適正** ]価格
- イシ
  - ・ [ **意志** ]薄弱
  - ・ 故人の[ **遺志** ]を継ぐ
- ショシン
  - ・ 首相の [ **所信** ]表明
  - ・ [ **初心** ]を忘れるべからず
- キョウドウ
  - ・ [ **共同** ]経営
  - ・ [ **協同** ]組合

問題

サッカーの名選手の国名を選びなさい

※各1点(6)

- ペレ [ **d** ]       マラドーナ [ **f** ]       ベッケンバウアー [ **b** ]
- プラティニ [ **c** ]       クライフ [ **e** ]       バッジオ [ **a** ]
- a. イタリア      d. ブラジル      c. フランス
- b. ドイツ      e. オランダ      f. アルゼンチン

サッカーの本場イタリアの言葉で、観る者をドキドキさせる選手の事を尊敬と愛情を込めて [ **ファンタジスタ** ]と呼ぶ

※各3点(3)

情報処理試験問題

※各4点(40)

データベースのロールバック処理を説明したものはどれか

- A. 更新後ジャーナルを用いて、トランザクション開始後の障害直前の状態にまでデータを復旧させる。
  - B. 更新後ジャーナルを用いて、トランザクション開始直前の状態にまでデータを復旧させる。
  - C. 更新前ジャーナルを用いて、トランザクション開始後の障害直前の状態にまでデータを復旧させる。
  - D. 更新前ジャーナルを用いて、トランザクション開始直前の状態にまでデータを復旧させる。
- [ **D** ]

DBMSに実装すべき原子性 (atomicity) を説明したものはどれか

- A. 同一データベースに対する同一処理は、何度実行しても結果は同じである。
  - B. トランザクションが完了すると、その後にハードウェア障害が発生しても、更新されたデータベース内容は保証される。
  - C. トランザクション内の処理は、すべてが実行されるか、まったく実行されないかのいずれかしかない。
  - D. 1つのトランザクションの処理結果は、ほかのトランザクション処理の影響を受けない。
- [ **C** ]

システムの移行テストを実施する主要な目的はどれか

- A. 安全性・効率性の観点で、既存システムから新システムへの切り替え手順や切り替えに伴う問題点を確認する。
- B. 既存システムのデータベースのコピーを利用して、新システムでも十分な性能が発揮できることを確認する。
- C. 既存のプログラムと新たに開発したプログラムとのインターフェイスの整合性を確認する。
- D. 新システムが要求されたすべての機能を満たしていることを確認する。

[ A ]

ネットワーク構成の管理に関する記述のうち、適切なものはどれか

- A. ネットワーク構成の変更の都度、ネットワーク構成図を更新する。
- B. ネットワーク構成の変更は、失敗したときの影響が大きいため、最初の構築時に十分な検討をする。行い、構築後は安定運用確保のために、変更を受け付けないように
- C. ネットワーク構成の変更は、その多少にかかわらず、安全性確保の観点から全ユーザー業務を必ず停止して実施する。
- D. ネットワーク構成は、一度決めると変更の頻度は低いため、変更部分だけを記録して管理する。

[ A ]

“システム監査基準”が果たす役割はどれか。

- A. 監査上の判断尺度
- B. 監査手続書作成のチェックリスト
- C. 監査人の行為規範
- D. システムの品質管理ガイドライン

[ C ]

提案依頼書（RFP）によるベンダ選定手続に関するシステム監査の結果、指摘事項となるものはどれか

- A. RFPに、システム化要求事項のほか、あるべき業務モデルも添付していた。
- B. RFP発行後、問い合わせをしてきたITベンダに対して追加資料を提供していた。
- C. 提案を希望するITベンダを集めて、RFP説明会を実施していた。
- D. 予算額の範囲を、RFPに明示していた。

[ B ]

経営戦略に用いられるSWOT分析はどれか

- A. 競争環境における機会・脅威と事業の強み・弱みを分析する。
- B. 競争に影響する要因と、他社の動き、自社の動きを分析する。
- C. 市場に対するマーケティングツールの最適な組み合わせを分析する。
- D. 市場の成長性と占有率の視点から各事業の位置付けを分析する。

[ A ]

プロダクトポートフォリオマネジメント（PPM）において、投資用の資金源と位置付けられる事業はどれか。

- A. 市場成長率が高く、市場占有率が高い事業
- B. 市場成長率が高く、市場占有率が低い事業
- C. 市場成長率が低く、市場占有率が高い事業
- D. 市場成長率が低く、市場占有率が低い事業

[ C ]

財務分析指標の組合せのうち、企業の収益性を最もよく表すものはどれか

- A. 売上高対営業利益率、経営資本回転率
- B. 売上高対営業利益率、自己資本対固定資産比率
- C. 売上高対総利益率、売上債権回転率
- D. 売上高対総利益率、流動比率

[ A ]

A社は、B社と著作物の権利に関する特段の取り決めをせず、A社の要求仕様に基づいて、販売管理システムのプログラム作成をB社に依頼した。この場合のプログラム著作権の原始的帰属は、どのようになるか。

- A. A社、B社で共有する。
- B. A社とB社が話し合っ決定する。
- C. A社に帰属する。
- D. B社に帰属する。

[ D ]